



海にうかぶ博物館 あまくさ 天草ジオパーク



問い合わせ先：本庁・ジオパーク推進室（天草宝島国際交流会館ポルト内）☎096778

いつでも誰でも大地の魅力を感じることができるジオパーク。パンフレットを手に自分でジオサイトを巡ることもできますが、案内するガイドがいると感動がより深まります。

私たちが案内します！ ～御所浦ジオツーリズムガイド～



▲御所浦のジオサイトを案内するガイドの皆さん。化石のにおいをかぎ分けるガイドや、釣りに詳しいガイドと個性もさまざま

約1億年前の化石が発見されたことから「恐竜の島」として知られる御所浦町。天草ジオパーク54カ所の見どころのうち8カ所がここにあります。地質・地形、化石、生態や歴史などを学んだガイドがジオサイトや化石採集場を案内します。ガイドがいれば化石が見つかるかも!?

この夏休みは、恐竜の島・御所浦にどっぷりつかってみませんか。自由研究にもお勧めです。

ガイドコースや料金のお問い合わせは、御所浦アイランドツーリズム推進協議会☎09671080または御所浦白亜紀資料館☎0962325まで。

教えて! 鵜飼さん

(ジオパーク推進室学芸員)

Vol.2 アンモナイト館（御所浦町）



御所浦町の牧島にある日本一(?)小さな展示施設。ここでは直径約60cmのアンモナイトが観察できます。元々は海岸線にありましたが、埋め立て工事の際に、誰でも見るように保存・展示されました。御所浦島から牧島へはレンタカーやレンタサイクルで行くことができます。

ジオの見どころ! アンモナイトは頭足類(タコやイカの仲間)で、海中に生息していました。このアンモナイトは約8,500万年前(白亜紀後期)のもので、九州で発見された中では最大級の大きさです。

館の周辺は、絶滅を危惧されているクロツバメシジミ(チョウの一種)の生息場でもあり、その主要な食草のツメレンゲも見られます。10月の天気の良い日には、クロツバメシジミがツメレンゲに産卵する様子も観察できます。



▲アンモナイトの化石

あまくさん

牛深の元気を 天草全体の元気に!

GNK牛深元気会



牛深を元気にしたいという仲間が集まって平成25年5月に結成した「GNK牛深元気会」。きっかけは、牛深のビーチを使って、地元の中高生に音楽にふれる機会を提供したいという思いからだ。当初は音楽祭や海の家などのイベントを開催していたが、牛深だけでなく隣の鹿児島県長島町も舞台に加え、食とモノ、そしてフェリーもつなげて「キビルフェス」というイベントに進化させた。現在は、日本一の生産を誇る雑節を生かして「黄金海峡うどん」の開発に取り組むなど、牛深ならではのコラボレーションを生み出している。同じ志を持つ河浦町や新町の団体とも切磋琢磨しながら、将来的には天草のいろんなイベントをつなげて、天草全体を盛りあげたいと語る代表の右山さん。

牛深の元気を天草の元気に。彼らを突き動かす故郷への情熱は海よりも深い。

天草ミニ&ジュニアBBC

バスケットボール



中学生のプレーも見られますよ

男女を問わず、小学校4年生から中学生までを対象に、45人(うち小学生は21人)で活動中。バスケットが好きという思いを大切に、個々のスキルと体力アップを図っています。

練習 天草市民センターまたは稜南中学校で土曜日の午後7時～9時30分まで。

問 木原 誠司さん ☎090(3666)2112

剣道 下津浦少年剣道クラブ

部員数6人(うち小学生4人)と今は少ないですが、今年で35年目の歴史あるクラブです。試合前は、別のクラブと合同で稽古しています。

練習 火曜日は、有明中学校で午後7時～9時まで。土曜日は、下津浦剣道場で午後6時～8時まで。

問 平田 光二さん ☎090(7450)2456



剣道は生涯スポーツ。基本を中心に稽古します

スポーツ大好き子

小学生社会体育クラブ紹介